

平成 29 年度 地域自治協議会モデル事業に関する取り組み状況

比延地区

◎地域自治協議会モデル事業実施の経過

- ・ 5月26日 「比延地区自治協議会」設立総会を開催、組織設立
- ・ 5月29日 「地域自治協議会組織設置届出書」を西脇市へ提出
- ※ 6月1日付で「地域自治協議会組織設置届受理証」を西脇市より交付
- ・ 6月1日 一括交付金交付申請書提出（事業費 2,500 千円）
- ・ 6月5日 交付決定（6月30日概算払い）

◎活動状況

組織運営、事業実施等に関する運営委員会を定期的実施。今後、各部会に分けて事業の企画、実施を進めていくことも検討する。

○継続事業（事業費 9,900 千円）

- ・ ええまち比也野里だより（地区広報紙）の発行、情報発信
- ・ 地域コミュニティ交流イベント、伝統文化継承イベント等の実施
- ・ 喫茶サロン「へそでちゃ」の運営、特産加工品の開発、販売等
- ・ 物販店舗の運営、移動販売車の運行
- ・ 環境美化活動

○新規事業（事業費 500 千円）

- ・ 比延地区の子どもたちを考える会のポスター作成
- ・ 地区カレンダーの作成（比延地区のよいところの写真を募集して作成）
- ・ 防犯カメラの設置
- ・ 組織の強化（人材育成講座の実施、まちづくりアドバイザーの配置等）
- ・ 地域自治協議会設立記念交流イベントの開催

○国庫補助による事業（過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業）
（事業費 12,000 千円）

- ・ 特産品加工場の整備着手済（10月～11月頃竣工予定）
- ・ 生ごみ処理機の導入着手済→特産品加工場の竣工にあわせ運用開始
- ・ 組織の機能強化に係る資機材の購入→事業用テント、会議机、椅子等購入予定
- ・ 景観植物の植込み→実施に向けて調整中
- ・ 大学生連携に係る現地フィールドワーク→実施済、継続実施
- ・ 子供の見守り・交流推進→比也野号による子ども園児の買い物体験実施

これらの事業のほか、地元高校生によるカフェ運営の連携事業やキンボール体験教室などを実施。

黒田庄地区

◎地域自治協議会モデル事業実施の経過

- ・ 5月24日「黒田庄まちづくり協議会」設立総会を開催、組織設立
- ・ 5月30日「地域自治協議会組織設置届出書」を西脇市へ提出
- ※6月1日付で「地域自治協議会組織設置届受理証」を西脇市より交付
- ・ 6月1日 一括交付金交付申請書提出（事業費 3,400千円）
- ・ 6月5日 交付決定（6月20日概算払い）

◎活動状況

組織運営、事業実施等に関する理事会を年に数回実施。部会ごとに定期的に会議を行い、事業等の企画から実施までを協議。今後も協議会で実施する事業は各部会で協議し、理事会の承認を得て実施する。

○継続事業（事業費 3,705千円）

- ・ 第40回にしわき市・黒田庄夏まつりの開催
- ・ 黒田庄つうしん(地区広報紙)の発行
- ・ 福祉送迎車の運行
- ・ 黒田庄駅周辺の活性化にかかる事業
- ・ 黒っこふれあい広場管理・イベント開催事業
- ・ 防災活動事業

○新規事業（事業費 1,200千円）

- ・ 観光レクリエーションゾーンづくりの推進
- ・ 自主講座の実施
- ・ 交流カフェづくり
- ・ 子育て支援サークルによる子どもフェスティバルの実施※
- ・ 体育振興協会などによる生涯学習・スポーツの振興※

※活動費を活用し、構成団体が主となって実施する事業（下記参照）

○黒田庄まちづくり協議会の構成団体への活動費支援事業

黒田庄まちづくり協議会においては「黒田庄まちづくり協議会構成団体等活動費運用規程」を独自で策定し、構成団体が実施する事業で地区のまちづくり等に結び付くものに限り活動費を支給する制度を運用している。また、構成団体以外が実施する上記目的等につながる事業に対しての補助金の交付も視野に入れた補助金交付要綱を作成し、試験的に事業提案を受け付ける予定としている。